

様式例 9

確 約 書

〇〇〇〇は、株式会社〇〇〇〇の取締役（代表取締役）に就任しておりますが、次の事項につき証明及び確約します。

記

- 1 現在、株式会社〇〇〇〇は、〇〇〇〇氏が開設している〇〇診療所との間において、営業取引関係ではなく、寄附や抛出等もしておりません。
- 2 医療法人設立後においても、営業取引、寄附、抛出等はいりません。

平成 年 月 日

株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇 印

参考：医療機関の開設者の確認及び非営利性の確認について（抜粋）

（平成5年2月3日付け総5・指9 各都道府県衛生主管部（局）長宛て
厚生省健康政策局総務・指導課長連名通知）

・・・医療機関の開設手続きについては、特に、開設者が実質的に医療機関の運営の責任主体たり得ること及び営利を目的とするものでないことを十分確認する必要がある、・・・左記のとおり定めたので、開設許可の審査及び開設後の医療機関に対する検査にあたり十分留意の上厳正に対処されたい。

第1 開設許可の審査にあたっての確認事項

1 医療機関の開設者に関する確認事項

（2）開設・経営の責任主体とは次の内容を包括的に具備するものであること。

- ④ 開設者である法人の役員が、当該医療機関の開設・経営上利害関係にある営利法人等の役職員として兼務している場合は、医療機関の開設・経営に影響を与えることがないものであること。

2 非営利性に関する確認事項等

（2）医療機関の運営上生じる剰余金を役職員や第三者に配分しないこと。

※ 全文は、厚生労働省のホームページを参照すること。

（⑦その他の「医療法人関係法令及び通知等」）

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/igyoku/midashi.html>